

ランチョンセミナー 3

2月19日 (木) 11:50 ~ 12:40

第3会場 (Room 603)



2026.2.19 THU

Luncheon Seminar

よりよい角膜診療とコンタクトレンズ

～難症例へのコンタクトレンズ処方の可能性～

座 長



高 静花 先生
(大阪大学)



山口 剛史 先生
(東京歯科大学)

演 者



前野 紗代 先生
(大阪大学)



小野 喬 先生
(東京大学)

円錐角膜に対する診断・予測・治療は日々進化を遂げており、特に早期診断と個別化治療の重要性が高まっています。本セミナーでは、角膜研究の最前線に立つ先生方をお招きし、診断精度の向上や治療選択の最適化について、最新の知見をご紹介します。

前野先生には、円錐角膜の早期診断の重要性、診断の時に着目すべき指標、ならびにAIの導入による診断精度および進行予測向上の可能性についてご講演いただきます。

小野先生には円錐角膜眼に対する角膜移植の適応判断、移植術式（全層角膜移植《PKP》および深層層状角膜移植《DALK》）の選択基準、さらに術後の角膜透明性維持に向けた管理方法について、豊富な臨床経験を交えてご解説いただきます。

角膜診療に携わるすべての医療従事者の皆様にとって、明日からの診療に役立つ実践的な内容が満載です。ぜひご参加ください。



Menicon Academy

Menicon Academy では「瞳の安全」を支える医療従事者の皆様への専門情報と研修機会を提供してまいります

共催：株式会社メニコン